

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
 この製品はドアを自動的に閉じる為の機械です。  
 安全に長く使用して頂く為に、以下の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

## 《注意事項》

1. スタンダード型のアームには左右勝手があります。  
 スタンダード型のストップ角度は120°まで。
2. 必ず常開の防火ドアに使用して下さい。(繰返しのストップ着脱はヒューズ破断の原因となります。)
 

収納戸袋を設けその中にドアを開放状態にしておく場合が多いので、ドアクローザは通常、パラレル型を使用します。この場合、ドア厚1枚分の戻り代が必要なので、戸袋を深くして下さい。(ストップ角度180°まで可能。)
3. 溶飛・はく離した温度ヒューズの破片は必ず廃棄処理して下さい。
4. ヒューズ装置に温風を当てないで下さい。
5. ヒューズ装置のヒューズを引張ったり、曲げたり、傷を付けたりしないで下さい。
6. a. 温度ヒューズの保守点検により、正常な作動をしなくなった場合は、防災上危険です。速やかに修理、交換して下さい。  
 b. ドアの保持力が弱くなった場合は、少しの衝撃でストップが外れ、ドアが閉鎖します。指をはさんだりドアとの接触事故を起す危険があります。速やかに修理、交換して下さい。
7. ドア及び金物にぶら下がって遊ばないように注意して下さい。

## 《施工時のお願い》

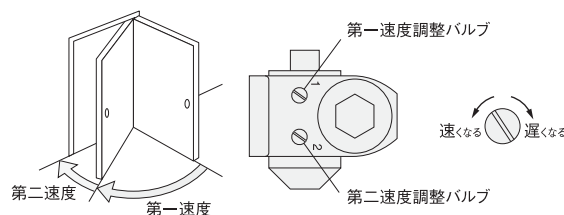
1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強(裏板)は強固に設置して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 金物の取付ネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

## 《安全管理の点検》

「注意事項」に加えて、次に示す項目を点検して下さい。

1. 金物がスムーズに作動するか。
2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

## 《閉扉速度調整》

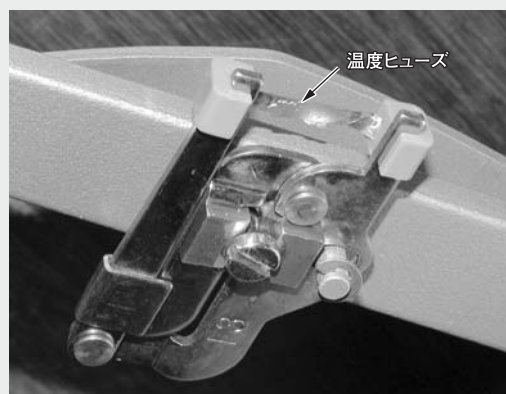


本書は必ずお施主様にお渡し下さい。

## ■ 温度ヒューズの保守点検

建物竣工後、建物管理者様、又はお施主様は、  
 下記①・②の点検を実施して下さい。

- ① 外観点検(3ヶ月に1回)  
 温度ヒューズが正しく装着されているか確認して下さい。
- ② 機能点検(1年に1回)  
 温度ヒューズに熱を加えて、温度ヒューズが正しく溶飛し、且つ、ドアが正しく作動し、確実に閉鎖するか、確認して下さい。溶飛した温度ヒューズは必ず廃棄処理して下さい。

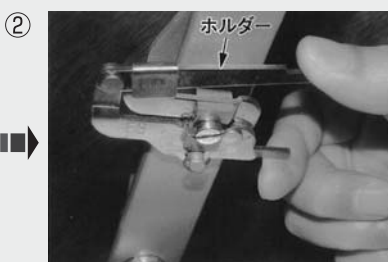
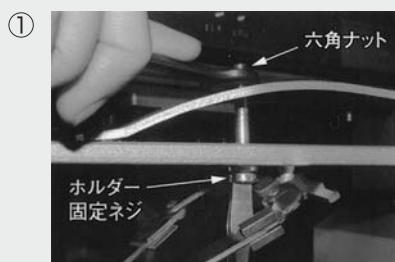


- 左記②終了後は、新しい温度ヒューズをヒューズホルダーに取付けて下さい。  
 取付方法は、<温度ヒューズのセット方法>を参照して下さい。  
 温度ヒューズ「NS-1」は、別売りで用意しています。



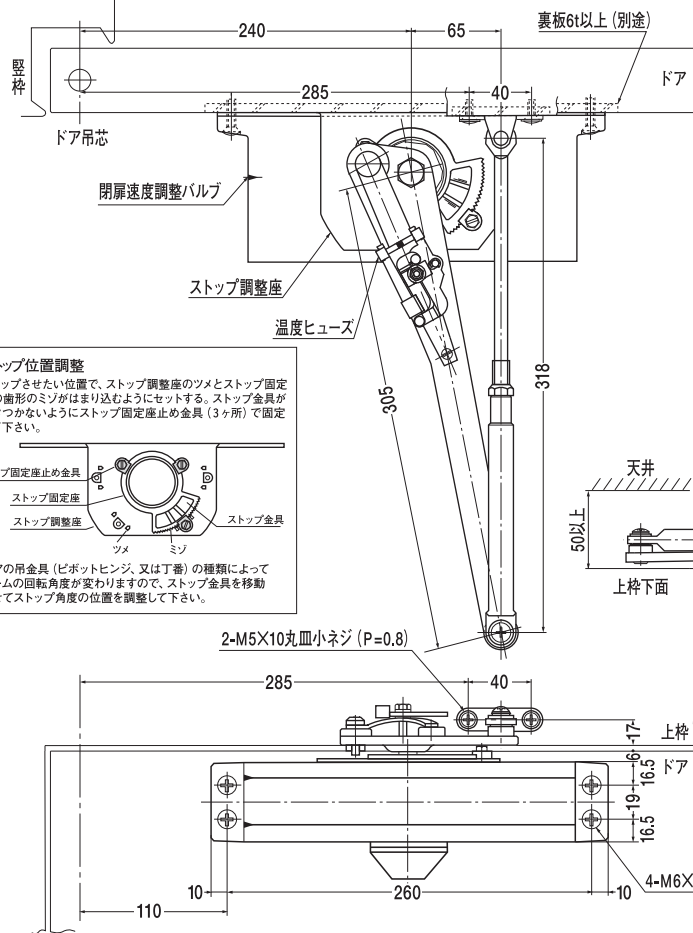
## ■ 温度ヒューズのセット方法

- ① ヒューズ装置のホルダー固定ネジを少し緩めて下さい。  
 (固定ネジ先端部六角ナットを対辺8mmのスパンで固定して行って下さい)
- ② ホルダーを折りたたみ、温度ヒューズをホルダーの先端に差込んで下さい。
- ③ ホルダー固定ネジをドアが保持されるまで締込んで下さい。  
 (固定ネジ先端部六角ナットを対辺8mmのスパンで固定して行って下さい)



注) 写真はPF-185を示す。

(本図は90°開き納まり)



ストップ付	適用ドア寸法 DW×DH mm	ドア重量 kg以下
F-185	1200×2400	120
F-186	1800×2700	180

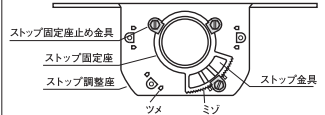
※左右勝手があります。

本図は右開きを示す。

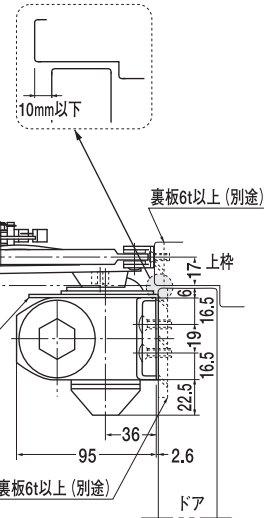


**ストップ位置調整**

ストップさせたい位置で、ストップ調整座のツメとストップ固定座の歯形のミノがはまり込むようにセットする。ストップ金具がガタつかないようにストップ固定座止め金具(3ヶ所)で固定して下さい。



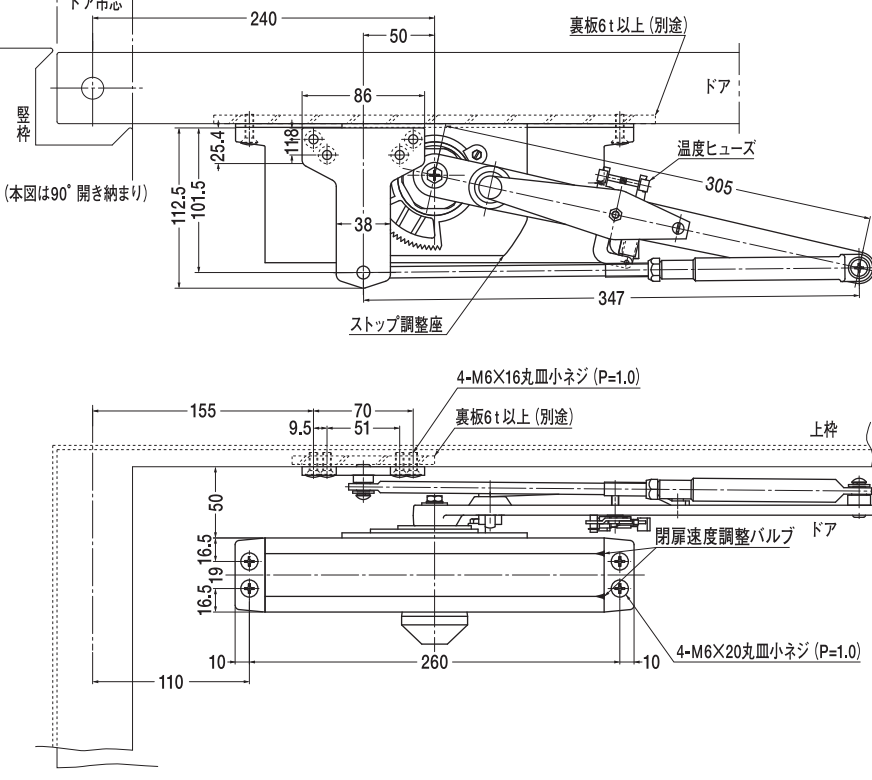
ドアの吊金具(ヒボットヒンジ、又は丁番)の種類によってアームの回転角度が変わりますので、ストップ金具を移動させてストップ角度の位置を調整して下さい。



戸袋

ドア

ドア厚1枚分の戻り代が必要なので、戸袋を深くして下さい。

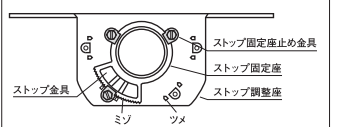


ストップ付	適用ドア寸法 DW×DH mm	ドア重量 kg以下
PF-185	1200×2400	120
PF-186	1800×2700	180

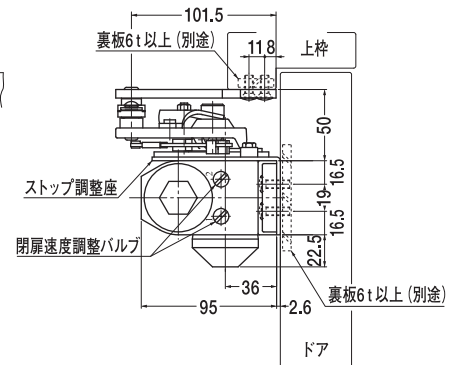
本図は左開きを示す。

**ストップ位置調整**

ストップさせたい位置で、ストップ調整座のツメとストップ固定座の歯形のミノがはまり込むようにセットする。ストップ金具がガタつかないようにストップ固定座止め金具(3ヶ所)で固定して下さい。



ドアの吊金具(ヒボットヒンジ、又は丁番)の種類によってアームの回転角度が変わりますので、ストップ金具を移動させてストップ角度の位置を調整して下さい。



**(NEW★STAR) 日本ドアーチエック製造株式会社**

SINCE 1919

東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)

(ニュースター東京ビル)

大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区箕東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)

札幌支店 / TEL(011)851-8255~6

北陸支店 / TEL(076)243-2120(代)

名古屋支店 / TEL(052)981-7531~2

福岡支店 / TEL(092)271-5491(代)

仙台営業所 / TEL(022)284-7501

静岡営業所 / TEL(054)238-2751

広島営業所 / TEL(082)877-1611~2

高松営業所 / TEL(087)843-1212~3

ホームページ

<https://www.e-newstar.co.jp/>